

薬学の未来を考える京都シンポジウム

第2回 一創と療の革新一

日時：平成22年10月30日 土曜日

午後13時30分より

会場：京都大学薬学部記念講堂

主催：京都大薬学部記念事業委員会

共催：京都大学薬学研究科最先端創薬研究センター

参加費：無料(シンポジウム・懇親会共)

13:30~13:40 挨拶 薬学研究科長 佐治 英郎

13:40~14:00

「京都大学薬学部・最先端創薬研究センターのご紹介」

最先端創薬研究センター長 辻本 豪三

14:00~14:30 座長 金子 周司

「世界初の新規止痒薬ナルフラフィンの開発とその意義」

薬学研究科 最先端創薬研究センター教授 内海 潤

14:30~15:00 座長 赤池 昭紀

「アルツハイマー病の診断と治療、現状と将来展望」

薬学研究科 最先端創薬研究センター客員教授 杉本 八郎

15:00~15:20 休憩

15:20~15:50 座長 佐治 英郎

「創薬・診断に貢献する次世代質量分析システムを構築する」

薬学研究科 最先端創薬研究センター客員教授

(株)島津製作所フェロー 田中 耕一

15:50~16:20 座長 辻本 豪三

「最先端プロにおける診断・創薬技術の展開」

(株)島津製作所ライフサイエンス研究所 兼経営戦略室 佐藤 孝明

16:20~16:30 閉会の辞 清水 一治

「科学と技術」

16:40~ 懇親会(於:薬学研究科総合研究棟1階ホール)

連絡先 京都大学大学院薬学研究科 辻本豪三
京都市左京区吉田下阿達町46-29

電話：075-753-4523 FAX：075-753-4544

E-mail：gddsjimu@pharm.kyoto-u.ac.jp